

令和3年度

第2回
庄内町総合教育会議

議 事 録

令和4年2月22日

庄内町教育委員会

令和3年度 第2回 庄内町総合教育会議 議事録

- 1 会議日程 令和4年2月22日（火）
 - 開会 午後1時30分
 - 閉会 午後3時00分
- 2 会議場所 庄内町役場 B棟 会議室1
- 3 内 容
 - 1 開 会
 - 2 あいさつ
 - 3 協 議
 - (1) 教育行政にかかる課題について
 - (2) その他
 - 4 閉会
- 4 出席者（構成員）

庄内町長	富樫 透
教育長	佐藤 真哉
教育委員会委員	梅木 均（教育長第一職務代理者）
教育委員会委員	太田 ひろみ（教育長第二職務代理者）
教育委員会委員	齊藤 雅子
教育委員会委員	飯渕 義晃
（職員） 総務課長	佐藤 美枝
（事務局） 教育課長	佐藤 秀樹
社会教育課長	鶴巻 勇
教育課長補佐兼教育総務係長	佐藤 正芳
社会教育課長補佐兼社会教育係長	阿部 浩
教育課指導主事	高橋 一枝
教育課指導主事	富山 裕二
教育課主査兼学校教育係長	渡部 恵子
教育課主査兼教育施設係長	日下部洋一
教育課主査兼学校給食共同調理場所長	
	荒木 美紀
社会教育課主査兼文化スポーツ推進係長	
	堀 純子
社会教育課主査兼図書館係長	佐藤 晃子
- 5 欠席者（構成員） なし
- 6 傍聴人 なし

開 会	（午後1時30分）
町長	（あいさつ）
町長	それでは、協議に入りたいと思います。協議（1）飯渕委員ご提案の「地域の見守り活動について」説明をお願いします。
飯渕委員	昨年度もお話させていただきましたが、町長、教育長を始め、多くの方が代わっていますので、再度提案させていただきます。 小学校の見守り隊は、庄内町では立川小学校で最初に結成されました。しかし、現在は見守り隊が機能していないため再結成を考えていますが、コロナ禍という状況もあり会議を開くこともままならぬ状況です。やはり子供たちの安全を考えると、地域の人に見守ってほしいと思います。そのためには、見守り

	隊として、多くの人が加入しやすい環境づくりが重要だと思います。
齊藤委員	1学区の話になりますが、天候が悪いときなど大人が歩いて大変です。昨今の夏の暑さもあり、見守り隊の方の存在がとても助かっています。また、運転マナーの悪い方もいるので、地域や警察と連携する必要があると思います。
飯淵委員	通学時間に、かなりスピードを出している車がいる。
太田委員	毎朝通学する子供たちに声をかけてくれる人がいる。見守り隊のように一緒に歩くまでいなくても、地域から見守られていると感じます。家庭の都合で見守ることのできない子供もいると思うので、家の前に立つ程度ならできるのかなと思います。三川町では、下校時刻に防災行政無線で下校のお知らせを放送しています。
梅木委員	自治会の総会で見守り隊の話題になりますが、学校から自治会の方へ依頼があれば義務的に見守り隊を出してくれるかもしれません。
教育長	登下校の時間は学校の管理下にあります。あいさつ運動と一緒に学校運営協議会と一緒に考えていければと思います。
齊藤委員	もし、不審者が出た場合の対応はどうなっていますか。
富山指導主事	警察から連絡がありますので、下校に教師が引率することもあります。
飯淵委員	一斉下校の場合は、先生たちが付いていくのですか。
富山指導主事	担当の先生が付くことが多いです。
町長	ほかにありますか。ないようでしたら次に(2)飯淵委員ご提案の「コロナ禍での子ども達の心身状況と体力の変化について」説明をお願いします。
飯淵委員	コロナ禍の生活において、大人も子どももストレスを抱えています。狩川地区には、公園がなく子供たちが走り回る場所がありません。運動する子も減っています。やはり大人が場所を提供する必要があると考えます。
町長	スポーツ少年団の加入率は現在どのくらいですか。
社会教育課長	小学生では47.59%となっています。
齊藤委員	年々子どもの遊ぶ声が聞こえなくなっていると感じます。たぶん家でゲームをしているのでしょう。自転車がないので家にいと保護者から言われているのかもしれません。今の子どもたちは自分で考えて遊ぶことが苦手なのかもしれません。
太田委員	放課後子ども教室が広がれば、子どもをゲームにとられなくなるかもしれません。
梅木委員	学校の体育の授業は減っていますか。
富山指導主事	授業時間は変わりませんが、個々に求めるものが変化しているように感じます。親子の触れ合いが減っていて、親が子どもを遊ばせないような状況です。
齊藤委員	今の子どもたちは、人の目を気にしすぎる、デリケート、自分の意見を言える子が少ない、人とのつながりが苦手のような気がします。
富山指導主事	反応の薄い子が多いです。友達とケンカをしても仲直りすることが苦手です。また、年々過保護になっていると感じます。ひと昔前は、子ども達のケンカは自分たちで解決するように指導してきましたが、最近はケンカをさせないという指導になっています。
町長	町としては、子どもたちを後押しできるやり方が必要だと思います。いろいろな体験をさせることが大切です。 この件についてほかにありますか。無いようでしたら(3)「中学校部活動の地域移行について」事務局より説明をお願いします。
高橋指導主事	(資料に基づいて説明)

教育長	この件については、スポ少、中体連も変ろうという動きが出始めています。ただ、地域移行に伴い保護者の負担が増える可能性があります。また、これまで減免されていた施設の利用料についても、減免とならない可能性があります。
高橋指導主事	令和４年度はモデルケース事業として、余目中与立川中の野球部の合同活動を試行します。
梅木委員	B活動しかない場合、大会参加はどうしていますか。
高橋指導主事	その場合でも、教師が引率します。
教育長	吹奏楽部の場合は、楽器があるためどうしても学校で活動する必要性が出てくると思います。
町長	この件についてほかにありますか。無いようでしたら協議を終了します。
閉 会	(午後３時)